

## 委員会議事概要

1 委員会名	令和5年度 第8回沖縄海区漁業調整委員会
2 開催日時	令和5年11月10日(金) 14時06分～15時05分
3 開催場所	県庁6階第2特別会議室
4 出席委員 (定数15名中13名)	<p>(会場) 上原亀一会長、赤嶺博之委員、大城和夫委員、大嶺嘉昭委員、八前隆一委員、大谷 健太郎委員、新立弘子委員</p> <p>(WEB) 池田 博委員、当真 聡委員、城間恒浩委員、藤田喜久委員、山川彩子委員、天方 徹委員</p> <p>(欠席) 山内得信委員、伊良波宏紀委員</p>
5 議事録署名人	八前隆一委員、当真 聡委員
6 議事内容	
(1) 第1号議案	浮魚礁の敷設承認申請について
【要旨】	流失に伴う再敷設が1基(港川漁協:港川5号)、また、ブロック内での枠の譲渡による新規の敷設承認申請が1基(石川漁協:石川第4号)あり、いずれも原案通り承認された。
【特記事項】	特になし。
(2) 第2号議案	沖縄県資源管理方針の変更について(諮問)
【要旨】	沖縄県資源管理方針の変更について、知事からの諮問があり、変更内容を事務局から説明した。海区委員会からは、変更について異議無い旨の答申があった。
【特記事項】	特になし。
(3) 協議事項1	奄美大島海区におけるソデイカ漁業の操業自粛について
【要旨】	沖縄海区におけるソデイカ漁業の漁期は、12月から翌年5月と定められているところだが、奄美大島海区事務局より、沖縄県内の漁船が11月5日に奄美大島海区においてソデイカ漁を操業していたことが確認された旨報告があった。これを受け、委員会から県内の各漁協あてに当該海域において11月にソデイカ漁業の操業を自粛するよう依頼する文書を再度発出することについて協議し、原案通り文書を発出するこ

	ととした。
<b>【特記事項】</b>	特になし。
(4) 報告事項 1	浮魚礁枠譲渡について
<b>【要 旨】</b>	今年度再敷設の承認を得ているものの、流失後再敷設の目処が立っていない宜野座 2 号について、宜野座漁協から石川漁協に承認枠を譲渡する協議が整った旨事務局に報告があった旨説明した。
<b>【特記事項】</b>	特になし。
(5) 報告事項 2	共同漁業権内への浮魚礁の敷設について
<b>【要 旨】</b>	共同漁業権の区域内への浮魚礁の敷設については、委員会の承認が不要とされている。今回、伊江漁協から共同漁業権の区域内において中層型浮魚礁 1 基を敷設する届出および敷設完了届があった旨報告した。
<b>【特記事項】</b>	特になし。
(6) 報告事項 3	ソデイカアンケート結果の報告について
<b>【要 旨】</b>	今期のソデイカの採捕に係る沖縄海区委員会指示を検討するに当たって漁業者に対して実施したアンケートの結果と、参考資料を県内の漁協に通知する旨を報告した。なお、参考資料については海区漁業調整委員会のホームページにも掲載することを報告した。
<b>【特記事項】</b>	特になし。